

越野冷凍食品株式会社の環境行動計画

平成 20 年 9 月 1 日

■ 取組方針

越野冷凍食品株式会社は、主にスーパーおよび外食産業に向けた冷凍食品の販売・製造をしております。「食の安全」が叫ばれる中、消費者の期待に沿う良質で安全な食材の供給を使命として事業活動をいたしております。

今般、当社の事業活動を進めていく中で環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩、発展していくことを目指していきます。このため私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ② 廃棄物の削減を進めます。
- ③ 紙使用量の節減をいたします。
- ④ 環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及と節水および地域貢献を推進します。

この方針にそって、全ての社員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、牽引的な社内組織として「KFプロジェクト」を立ち上げ、活動促進・データの検証・環境教育を実施します。

平成 20 年 9 月 1 日

越野冷凍食品株式会社
代表取締役 越野 英司

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

<p>目標一1</p>	<p>二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、19年度を基準として21年度までに298（kg-CO₂/百万円）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事務所・工場での取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 空調を必要な区域・時間に限定する ② 昼休みの一斉消灯、人のいない区域の消灯を徹底する ③ 電球型蛍光灯、インバータ照明などを導入し、照明器具の省エネ化を進める ④ 空調機や照明器具などの点検・整備を定期的に行う ⑤ O A機器の節電機能を活用する <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① エコドライブの推進体制を作り、組織的に取り組む ② 車両の点検・整備と燃費の確認を定期的に行う ③ ハイブリッド車や低燃費車、低公害車の導入を進める ④ エコドライブの啓蒙 ⑤ 60キロ定置走行の定着、高速道路の消極的利用

<p>目標一2</p>	<p>廃棄物の排出量（売上高当たり）を、19年度を基準として21年度までに10.5（kg/百万円）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事務所・工場での取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する ② 再使用・リサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する ③ 排出する廃棄物の分別を徹底する ④ シュレッダーの使用を機密文書に限る ⑤ 産業廃棄物を分別・回収・リサイクルするための設備を設置する

	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ 産業廃棄物の適正な処理を確認する ⑦ マイ箸を携帯する ⑧ いかなるゴミも少なくする
--	--

目標—3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、19年度（0.4kg／百万円）を基準として21年度までに0.38kg／百万円に削減する
具体的な取組	<p>（事務所・工場での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 会議用資料などの簡素化を徹底する ② 両面コピーと裏紙利用を徹底する ③ 電子情報機器の利用により、ペーパーレス化を進める ④ 事業活動や催し物の案内チラシや資料は、適正な部数を作成・配布する

目標—4	環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及と節水および地域社会への貢献活動を推進する
具体的な取組	<p>（OA機器・事務用品）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文具類などはエコマーク製品、グリーンマーク製品を優先的に購入する ② コピー機、パソコンなどは、省エネルギーのものを選ぶ ③ 石川県リサイクル認定製品に認定された製品を優先的に使用する ④ 作業服、スタッフジャンパーなどは、リサイクル製品を注文する ⑤ クールビズの普及 <p>（節水）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 洗車をする時は、水を流しっぱなしにしないようにする ② 生産工程での水利用について効率的な利用に取り組む ③ 積極的な節水、節電活動を行う（セコロジー） ④ 水道配管からの漏水を定期的に点検する

	<p>(貢献活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エコ活動の管理体制を確立する ② 地域清掃や道路清掃などのボランティア活動に参加・協力する ③ 敷地内、壁面、屋上等の緑化を行う ④ 学校や公民館、団体などからの環境保全に関する要請に対して協力する ⑤ 従業員に、いしかわ家庭版環境ISOの取組を勧める
--	--

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、営業部長を委員長（環境推進責任者）とする「KFプロジェクト」（環境推進のための委員会）を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。

まずは、毎年事業計画を発表するため、全社員を対象にキックオフ大会を実施します。その後はKFプロジェクトでまとめたデータをもとにして進捗を管理し、全社員にフィードバックしながら目標達成をできるよう行動して行きます。

日常的には、KFプロジェクトから各エリアグループに担当活動を行ってもらい、定期的にそれらを検証し支援策および活動内容の確認をし、必要ならば見直しをも図り更に効果的な実行をまいります。